

徳山工業高等専門学校		開講年度	令和06年度 (2024年度)		授業科目	歴史
科目基礎情報						
科目番号	0012		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	土木建築工学科		対象学年	1		
開設期	通年		週時間数	2		
教科書/教材	『改訂版 要説世界史』(山川出版社)					
担当教員	奥山 広規					
到達目標						
国際理解を深め、地球的視点で考える能力を身に付けるために、次の目標を目指します。 (1) 世界の資源、産業の分布や動向の概要を説明できる。 (2) 民族、宗教、生活文化の多様性を理解し、異なる文化・社会が共存することの重要性について考察できる。 (3) 近代化を遂げた欧米諸国が、19世紀に至るまでに、日本を含む世界を一体化していく過程について、その概要を説明できる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
世界の資源、産業の分布や動向の概要を説明できる。		世界の資源、産業の分布や動向の概要を説明できる。		世界の資源、産業の分布や動向の概要を理解できる。		世界の資源、産業の分布や動向の概要を理解できない。
民族、宗教、生活文化の多様性を理解し、異なる文化・社会が共存することの重要性について考察できる。		民族、宗教、生活文化の多様性を理解し、異なる文化・社会が共存することの重要性について考察できる。		民族、宗教、生活文化の多様性を理解し、異なる文化・社会が共存することの重要性について理解できる。		民族、宗教、生活文化の多様性を理解し、異なる文化・社会が共存することの重要性について理解できない。
学科の到達目標項目との関係						
到達目標 A 2						
教育方法等						
概要	経済や情報の分野で進む国際化やグローバル化に対応できるように、また、世界市民の一員として国際社会における相互理解が必要とされる諸外国の歴史的背景について講義する。					
授業の進め方・方法	授業は教科書の内容を独自に再構成して進めていきます。そのため、授業中にノートをきちんと取ることが大切です。歴史の流れをノートにまとめ、授業後に見直して、しっかりと理解するようにしてください。また授業内容の理解の確認として、定期試験のほかに2回のレポートを課します。					
注意点	レポート課題の提出遅れは減点、剽窃行為は0点となるので注意してください。					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	オリエンテーション 歴史の見方・考え方		学習方法と評価方法について理解する 歴史の学習の方法について理解する	
		2週	自然環境と歴史①		歴史の舞台となる諸地域の地形について理解する	
		3週	自然環境と歴史②		歴史の舞台となる諸地域の気候について理解する	
		4週	古代文明の形成		古代文明の形成について理解する	
		5週	東アジア世界・内陸アジア世界①		中国文明の始まりと中国の統一について理解する	
		6週	東アジア世界・内陸アジア世界②		東アジア世界の形成について理解する	
		7週	西アジア世界①		古代オリエント世界について理解する	
		8週	中間試験 答案返却など		前期1回～7回の内容から出題する 試験の解答と解説	
	2ndQ	9週	西アジア世界②		イスラーム世界について理解する	
		10週	ヨーロッパ世界①		古代の地中海世界について理解する	
		11週	ヨーロッパ世界②		中世ヨーロッパ世界について理解する	
		12週	諸文明を結ぶネットワーク①		陸のネットワークについて理解する	
		13週	諸文明を結ぶネットワーク②		海のネットワークについて理解する	
		14週	アジアの諸帝国①		東アジア世界の発展について理解する	
		15週	期末試験		前期9回～14回の内容から出題する	
		16週	答案返却など		試験の解答と解説	
後期	3rdQ	1週	アジアの諸帝国②		イスラーム世界の再編について理解する	
		2週	近世ヨーロッパの形成と発展①		ヨーロッパ世界の拡大について理解する	
		3週	近世ヨーロッパの形成と発展②		ルネサンスと宗教改革について理解する	
		4週	近世ヨーロッパの形成と発展③		主権国家の形成について理解する	
		5週	近世ヨーロッパの形成と発展④		大西洋世界の展開とアジアへの進出について理解する	
		6週	革命の時代の到来①		産業革命について理解する	
		7週	革命の時代の到来②		アメリカ独立革命について理解する	
		8週	中間試験 答案返却など		後期1回～7回の内容から出題する 試験の解答と解説	
	4thQ	9週	革命の時代の到来③		フランス革命とナポレオンについて理解する	
		10週	自由主義と国民主義の進展①		ヨーロッパ市民社会の成立について理解する	
		11週	自由主義と国民主義の進展②		ヨーロッパ諸国の再編について理解する	
		12週	自由主義と国民主義の進展③		アメリカ大陸の動向について理解する	
		13週	自由主義と国民主義の進展④		19世紀の欧米文化について理解する	

		14週	アジア諸国の変貌		アジア諸国の変容と動向について理解する			
		15週	期末試験		後期9回～14回の内容から出題する			
		16週	答案返却など		試験の解答と解説			
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合								
	試験	レポート	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合	80	20	0	0	0	0	100	
基礎的能力	80	20	0	0	0	0	100	
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	